

2008年度第3四半期決算の概要

2009年2月4日
住友金属工業株式会社

本資料で記述されている業績予想並びに将来予測は、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。

そのため様々な要因の変化により、実際の業績は記述されている将来見通しとは異なる結果となる可能性があることをご承知おきください。

2008年度第3四半期決算実績

2008年度通期業績見通し

参考資料

08年度第3四半期(累計) 決算概況

*住金小倉、住金直江津、
住金鋼鉄和歌山を含む

生産 販売

	08/3Q 累計	07/3Q 累計対比	
粗鋼生産量	1,039 万ト	(2.6%)	26 万ト
鋼材販売量	936 万ト	(2.0%)	19 万ト
鋼材平均価格	122.4 千円/ト	16.2 千円/ト	

PL

	08/3Q 累計	07/3Q 累計対比	
売上高	14,825 億円	(14.5%)	1,877 億円
営業利益	2,097 億円	(△ 0.9%)	△ 19 億円
経常利益	2,228 億円	(△ 4.9%)	△ 113 億円
当期純利益	1,194 億円	(△ 17.2%)	△ 248 億円

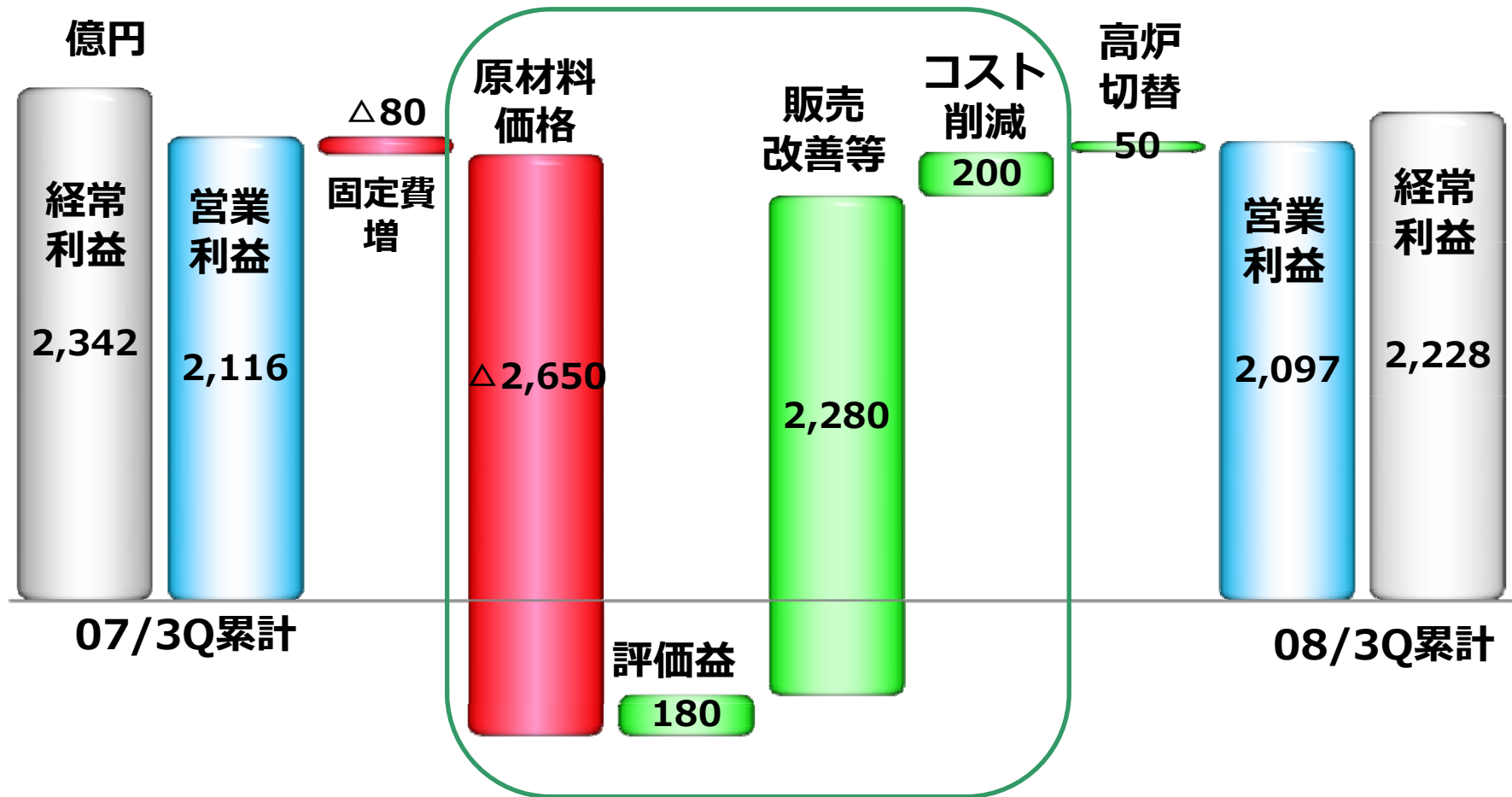
- 自動車・電機・建設等の需要は、顧客での在庫調整の影響も加わり急速に減少。薄板・建材・特殊鋼を主体に減産を実施
- 輸出シームレス・スラブ等、当社の特徴ある製品群は堅調に推移
コスト削減の強化に努めた結果、営業利益は前年同期比ほぼ横ばいの2,097億円となった。
- 株式市況下落影響より投資有価証券評価損を158億円計上

08年度連結第3四半期決算概要

億円	07		08			増減			
	1~3Q	3Q	1~3Q	2Q	3Q	%	YoY	%	QoQ
売上高	12,947	4,469	14,825	5,290	5,012	14.5	1,877	△5.3	△278
営業利益	2,116	699	2,097	686	790	△0.9	△19	15.2	104
経常利益	2,342	814	2,228	772	711	△4.9	△113	△7.9	△61
特別損益	△59	△64	△158	-	△158	164.7	△98	-	△158
法人税等 少数株主損益	△839	△276	△875	△286	△278	4.2	△35	△2.7	7
当期純利益	1,442	473	1,194	485	273	△17.2	△248	△43.7	△212
1株当り 純利益(円)	31.58	10.43	25.75	10.48	5.90		△ 5.82		△ 4.58
為替レト (円/\$)	117	114	103	108	96		14円高		12円高

連結営業利益増減 (07/3Q累計→08/3Q累計)

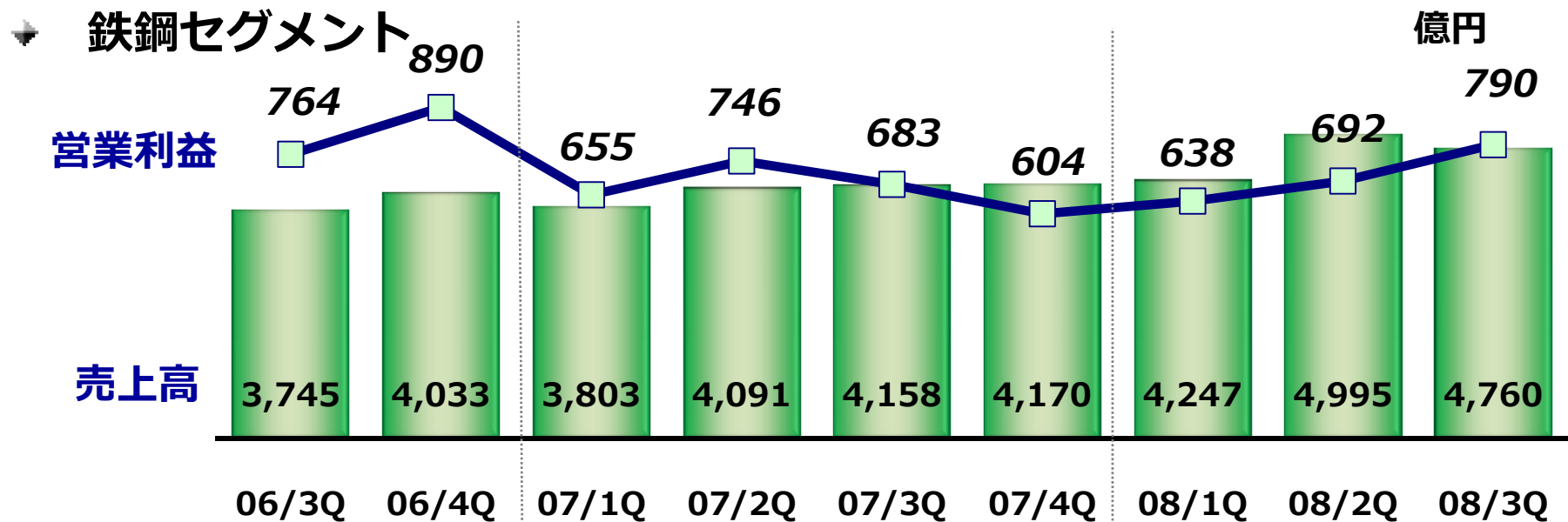
● 原材料価格の大幅な高騰を販売改善およびコスト削減でカバー



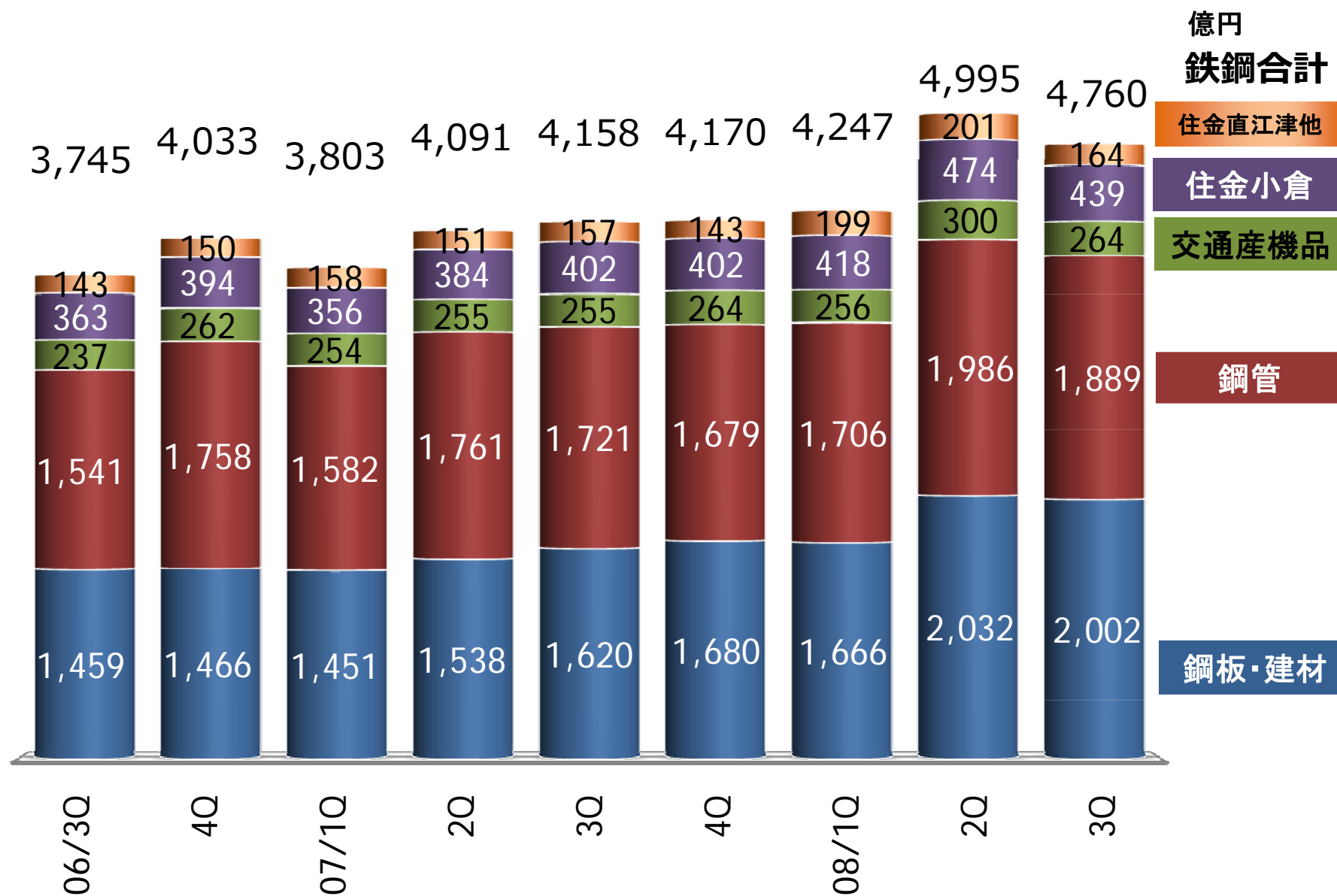
●持分法損益 : <07/3Q累計> 327億円 → <08/3Q累計> 285 億円

連結セグメント別売上高・営業利益 四半期別推移

億円		06/3Q	06/4Q	07/1Q	07/2Q	07/3Q	07/4Q	08/1Q	08/2Q	08/3Q
鉄鋼		3,745	4,033	3,803	4,091	4,158	4,170	4,247	4,995	4,760
エンジニアリング		23	34	31	39	32	50	21	30	23
IL外ロコ		154	145	142	160	169	143	159	136	95
その他		83	124	86	122	109	133	93	128	132
連結売上高		4,006	4,338	4,063	4,414	4,469	4,498	4,522	5,290	5,012
鉄鋼		764	890	655	746	683	604	638	692	790
エンジニアリング		-3	-4	-1	-0	0	3	-1	-3	0
IL外ロコ		7	5	-1	1	0	-2	1	-3	-9
その他		12	15	6	11	15	20	-16	0	9
連結営業利益		780	905	658	758	699	627	621	686	790



連結鉄鋼セグメント カンパニー別売上高四半期別推移



08/12E 連結BS概況

億円	07	08				%	08/3E 対比
	12E	3E	6E	9E	12E		
【資産】							
流動資産	7,585	6,777	7,387	8,164	8,312	22.6	1,534
固定資産	16,758	17,405	17,911	17,457	17,194	△1.2	△210
資産合計	24,344	24,183	25,299	25,622	25,506	5.5	1,323
【負債および純資産】							
流動負債	8,900	7,819	7,778	8,350	8,427	7.8	607
固定負債	6,243	6,871	7,608	7,435	7,584	10.4	712
純資産	9,200	9,493	9,912	9,835	9,495	0.0	2
借入残高	8,544	8,838	9,244	9,106	9,608	8.7	769

2008年度第3四半期決算実績

2008年度通期業績見通し

参考資料

08年度 連結業績見通し概況

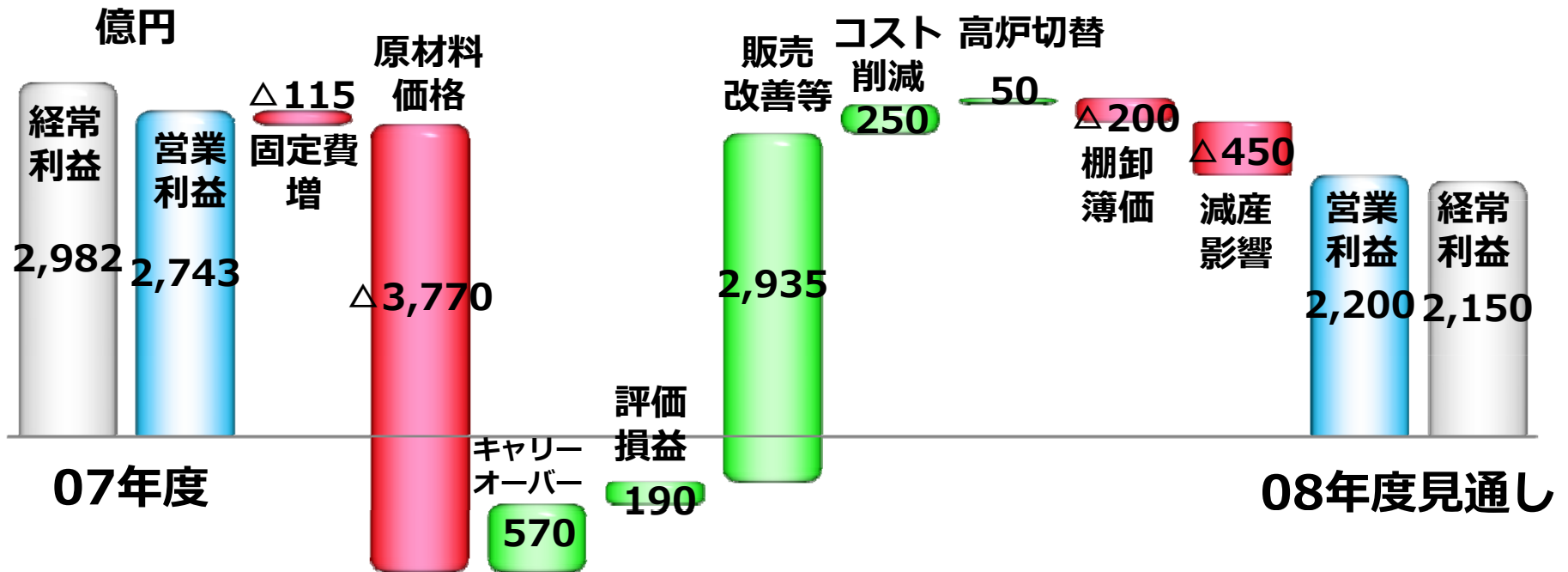
- 自動車向けを主体に需要は急落
07年度実績対比 103万トﾝ(前回見通し対比 116万トﾝ) の販売減を織込み
- 販売減と棚卸資産の簿価切下げを主体に営業利益は、前回見通し対比 600億円の方修正

※見通しは全て概数

億円	07年度	上期	下期見通し			10/30見通し	08年度見通し	%	07年度対比
			3Q	4Q見通し	下期見通し				
鋼材販売量 (万トﾝ)	1,249	633	303	210	513	[1,262]	1,146	△8.2	△103
売上高	17,445	9,813	5,012	3,770	8,790	[20,300]	18,600	6.6	1,150
営業利益	2,743	1,307	790	100	890	[2,800]	2,200	△19.8	△540
経常利益	2,982	1,517	711	△80	630	[3,000]	2,150	△27.9	△830
特別損益	△169	-	△158	△140	△300	[-]	△300	77.3	△130
当期純利益	1,805	920	273	△190	80	[1,850]	1,000	△44.6	△810
1株当り 純利益(円)	39.43	19.85	5.90	△4.20	1.71	[39.88]	21.56	-	△17.87
為替レート (円/\$)	114	106	96	90	93	[103]	100	-	14円高

連結営業利益増減要因 (07年度→08年度見通し)

● 販売減および棚卸資産の簿価切下げ等により 営業利益は2,200億円の見通し(600億円下方修正)



●前回見通しとの営業利益差異：＜前回＞ 2,800 億円 → ＜今回＞ 2,200 億円

△600億円 { 原材料価格 200億円 減産影響 △450億円
 評価損益 △110億円 関係会社等 △40億円
 棚卸簿価 △200億円

●持分法損益 <07年度> 419 億円 → <08年度見通し> 230 億円程度

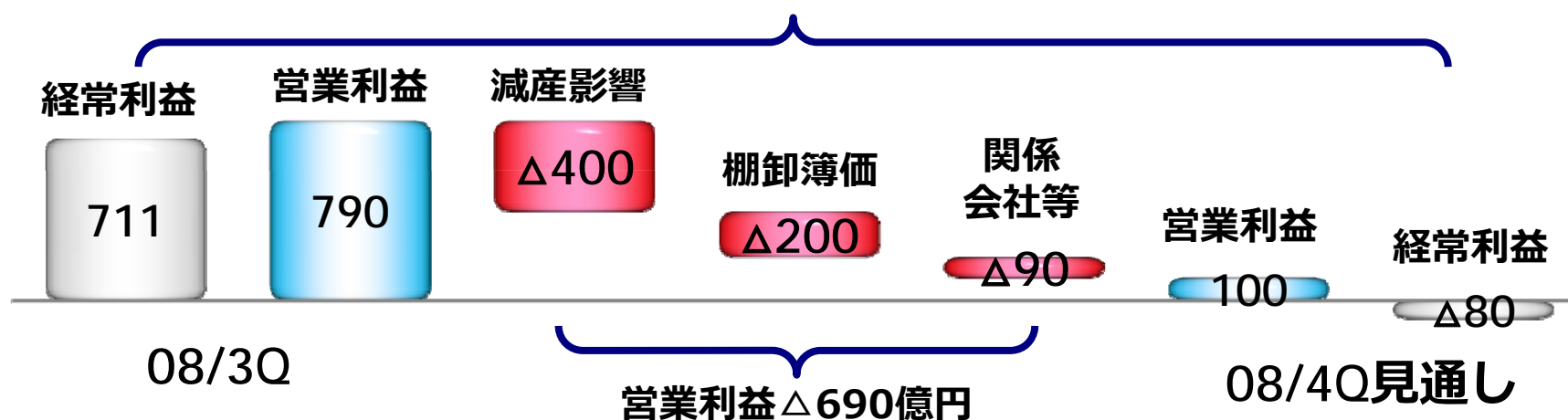
08/4Q 見通し

※見通しは全て概数

億円	08/3Q	08/4Q 見通し	QoQ	07/4Q	YoY
鋼材販売量 (万ト)	303	210	△ 93	331	△ 120
売上高	5,012	3,770	△ 1,240	4,498	△ 730
営業利益	790	100	△ 690	627	△ 530
経常利益	711	△ 80	△ 790	640	△ 720
特別損益	△ 158	△ 140	20	△ 109	△ 30
当期純利益	273	△ 190	△ 460	362	△ 550

億円

経常利益 △ 790億円 (持分法利益 △ 100億円)



08年度 特別損益の見通し

※見通しは全て概数

億円	連 結			単 独		
	上期	08/3Q 累計	08年度 見通し	上期	08/3Q 累計	08年度 見通し
特別利益 *1	-	-	-	25	25	25
投資有価証券 評価損	-	△ 158	△ 160	-	△ 158	△ 160
減損損失 *2	-	-	△ 140	-	-	△ 215
特別損失	-	△ 158	△ 300	-	△ 158	△ 375
特別損益合計	-	△ 158	△ 300	25	△ 132	△ 350

*1 特別利益

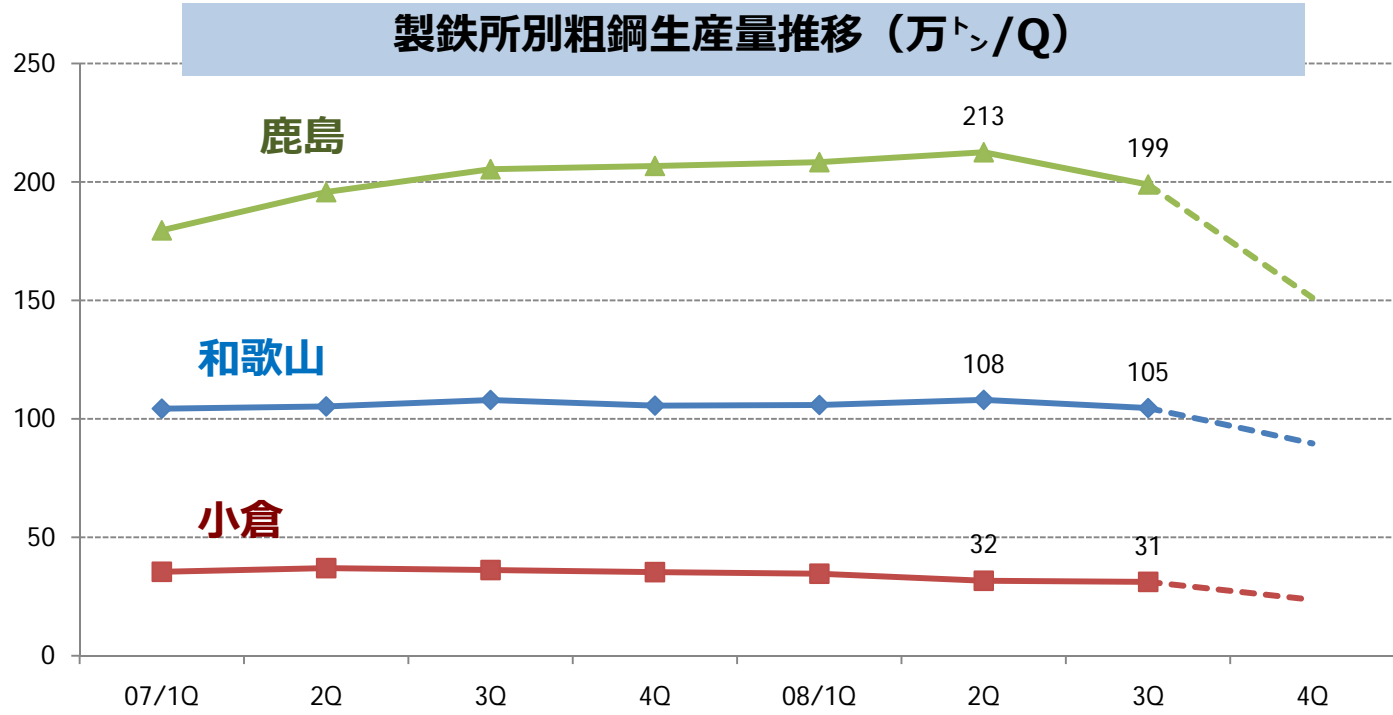
: エレクトロニクス関係会社株式売却益

*2 減損損失

: エレクトロニクス関係会社での減損を見込む

減産への対応

- 自動車向比率の高い、鹿島製鉄所・住友金属小倉を中心に減産を強化、過去の経験を生かし、減産コストmin化を指向
- 高炉休風増、通常日出鉄比低下、溶銑率上昇等で対応し、高炉稼働体制は従来通り、和歌山新1号高炉も予定通り09年7月火入れ予定
- 操業余裕を活用し、設備予防保全、技能伝承の為の教育訓練、実機を用いた新商品試作試験等、将来の競争力向上に向けた施策を強化



08年度 業績見通しの前提

※住金小倉、住金直江津、住金鋼鉄和歌山を含む
 ※見通しは全て概数

	07年度	上期	下期見通し		下期見通し	[10/30見通し]	08年度見通し	07年度対比	
			3Q	4Q見通し					
為替レート (円/\$)	114	106	96	90	93	[103]	100	14 円高	
粗鋼生産量 (万トン)	1,362	704	336	266	600	[1,400]	1,300	△62	
鋼材販売量 (万トン)	1,249	633	303	210	513	[1,262]	1,146	△103	
シームレス鋼管販売量(万トン)	111	56	31	28	59	[118]	115	4	
鋼材平均単価 (千円/トン)	国内	97.9	113.7	124.3	126	125	[117]	119	21
	輸出	116.2	124.8	137.3	141	139	[131]	131	15
	平均	105.7	118.6	130.3	134	132	[123]	124	18

ドルバランス

07年度
 ドル受取超過
 16億\$ /年 程度



08年度見通し
 ドル受取 = ドル支払

主要連結経営指標

※見通しは全て概数

	04年度	05年度	06年度	07年度	08年度 見通し	08年度 中期計画
ROA *1	9.7%	14.5%	15.4%	13.2%	9%	13%
ROE *2	25.8%	36.7%	28.3%	20.3%	11%	
自己資本比率	25.1%	34.1%	38.3%	37.3%	35%	45%
D/E レシオ (倍)	1.83	0.94	0.82	0.98	1.14	0.6
借入残高 (億円)	8,859	6,797	7,179	8,838	9,950	6,800
総資産 (億円)	19,231	21,133	23,015	24,183	25,000	23,800
単独 1株当たり 配当額 (円/株)	5.0	7.0	8.0	10.0	10.0	
(うち中間配当額)	(-)	(2.5)	(3.5)	(5.0)	(5.0)	

*1 金利前経常利益 ROA

*2 自己資本当期純利益率

セグメント情報およびカンパニー別の状況

※見通しは全て概数

億円	07年度	上期	下期見通し		下期見通し	〔10/30見通し〕	08年度見通し	07年度対比
			3Q	4Q見通し				
鋼板・建材	6,291	3,698	2,002	1,350	3,350	[7,750]	7,050	760
鋼管	6,745	3,693	1,889	1,670	3,560	[7,700]	7,250	500
交通産機品	1,030	556	264	280	540	[1,150]	1,100	70
住友金属小倉	1,545	892	439	170	610	[1,850]	1,500	△50
住友金属直江津 他	611	401	164	140	300	[750]	700	90
鉄鋼セグメント	16,223	9,242	4,760	3,600	8,360	[19,200]	17,600	1,380
エンジニアリング	153	51	23	30	50	[100]	100	△50
エレクトロニクス	616	295	95	50	150	[550]	450	△170
その他	451	222	132	100	230	[450]	450	△0
連結売上高	17,445	9,813	5,012	3,770	8,790	[20,300]	18,600	1,150

(参考) 鉄鋼セグメント主要カンパニー連結営業利益 (概数)

鋼板・建材	720	490	360	△50	310	[1,100]	800	80
鋼管	1,530	620	340	240	580	[1,300]	1,200	△330
住友金属小倉	110	50	30	△100	△70	[100]	△20	△130

利益配分に関する基本方針

- 「質」と「規模」のバランスの取れた持続的成長を通じて企業価値を最大化
- 事業が生み出すキャッシュは、企業価値を高める投資に充当
- 投資戦略は以下を基準に実施し、その成果を株主の皆様に還元
 - ➡ 差別化の加速に資する投資であること
 - ➡ 資本コストを上回る便益をあげて企業価値向上に貢献すること
- 配当は安定配当を基本とする

財務体質運営指針

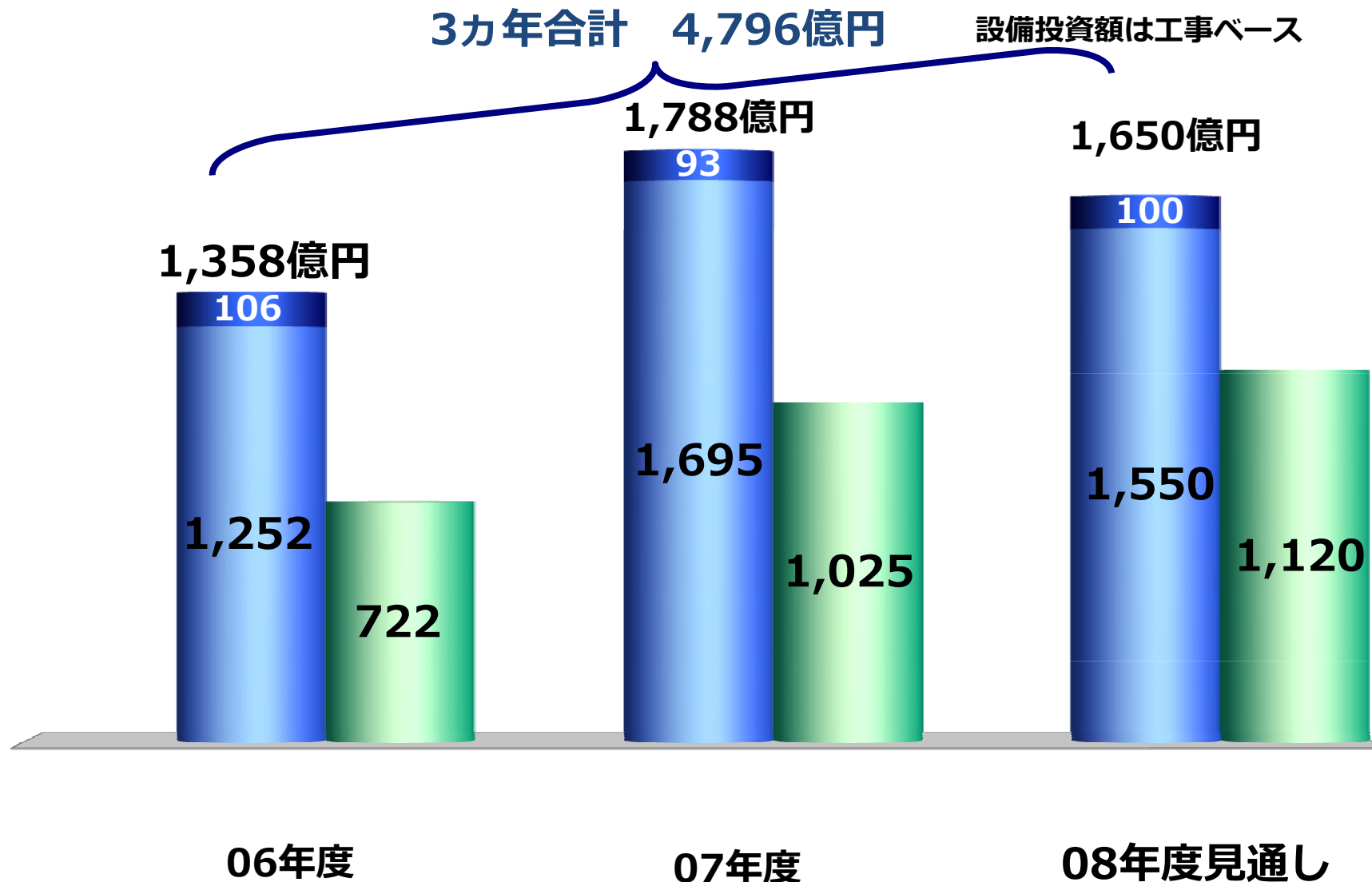
- D/Eレシオで 1.0未満を目安として運営

当期(09/3月期)配当予想

- 前期と同じ 10円/株を継続 (中間配当 5円/株, 期末配当 5円/株)

設備投資額 / 減価償却費の見通し

■ 設備投資額（鉄鋼部門） ■ 設備投資額（非鉄鋼部門） ■ 減価償却費



主要設備投資計画の進捗

.....● 中期経営計画
——● 進捗状況
——● 中期経営計画以外の新規投資案件

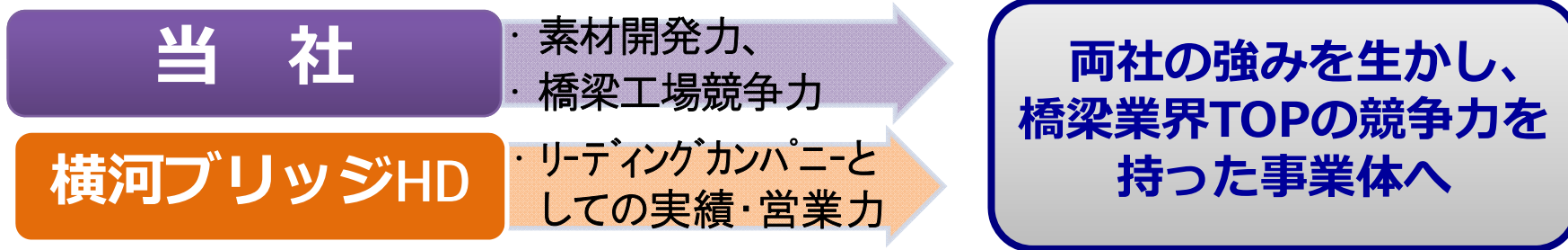
年月は完工予定年月		投資額 (億円)	06年度	07年度	08年度	09	10	11	12
鋼板・建材	鹿島3高炉改修	290	●						
	鹿島 新CGL・新酸洗 (薄板自動車専用ライン)	260	●						
	ハイエンド厚板増産	70 30	●		● 熱処理能力増強				
	鹿島IPP	570	●						
鋼管	和歌山上工程更新	1,600 1,150		●		● 新1高炉 09/7		● 新2高炉 12/10	
	シームレスパイプ 最先端商品増産	350	●						
	スーパーハイエンド ボイラチューブ増産	65	●						
	超高強度ラインパイプ増産	100	●		● 11/3				
	高炉一貫シームレスミル (VSB) (合併合計)	2,000	●		●				
その他	車輪増産	20	●						
	クランク米国第3ライン クランク中国第2ライン	75	●		●				
	住金小倉製鋼プロセス革新	270	●		● 10/8				

2008年度第3四半期決算実績

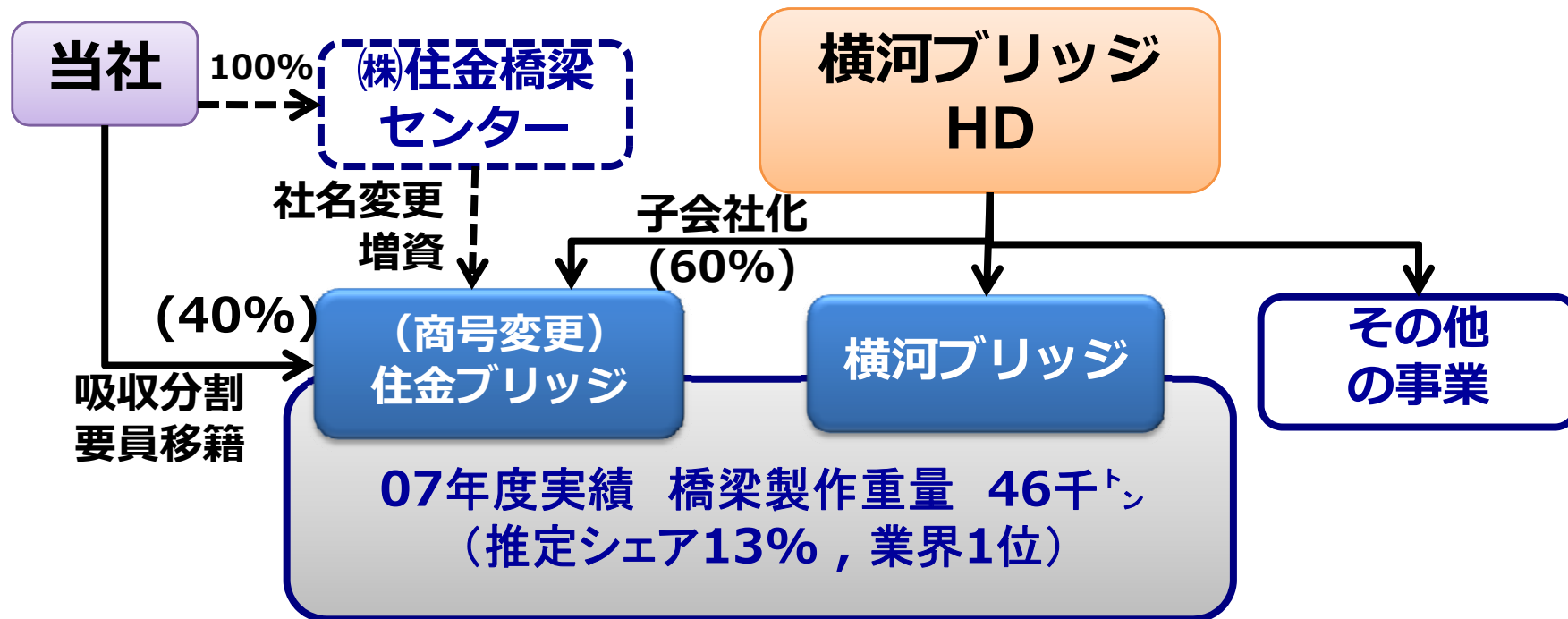
2008年度通期業績見通し

参考資料

橋梁事業の横河ブリッジHD殿との共同事業化



事業スキーム



共同事業化
スケジュール

新会社吸収分割
横河殿資本参加

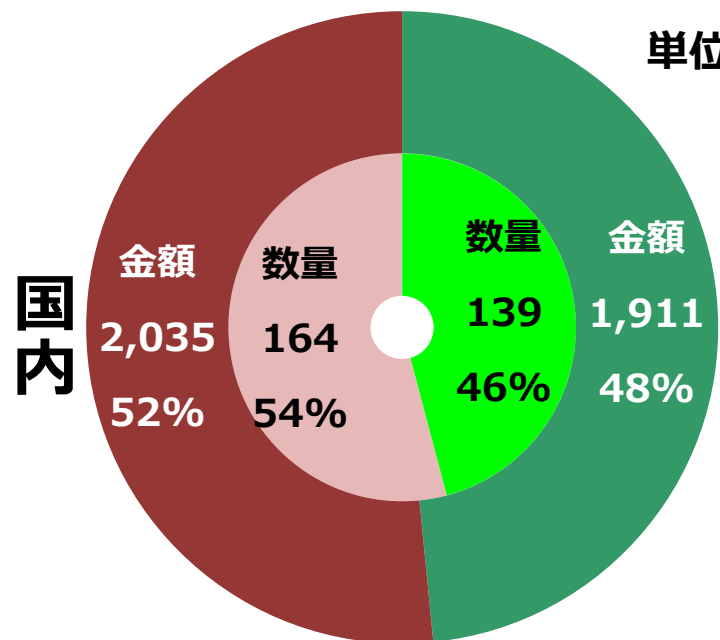
09年 7月
09年10月

08年度 単独業績見通し

※見通しは全て概数

億円	07年度	上期	下期見通し		下期見通し	〔10/30見通し〕	08年度見通し	% 07年度対比	
			3Q	4Q見通し					
売上高	11,414	6,482	3,390	2,630	6,020	[13,500]	12,500	9.5	1,090
営業利益	2,045	940	593	120	710	[2,000]	1,650	△19.3	△400
経常利益	2,149	1,134	511	50	570	[2,150]	1,700	△20.9	△450
特別損益	△122	25	△158	△220	△375	[25]	△350	185.9	△230
法人税等 (含む調整額)	△733	△397	△194	△60	△250	[△825]	△650	△11.4	80
当期純利益	1,293	762	159	△220	△60	[1,350]	700	△45.9	△590

08/3Q 鉄鋼事業国内・輸出別売上高

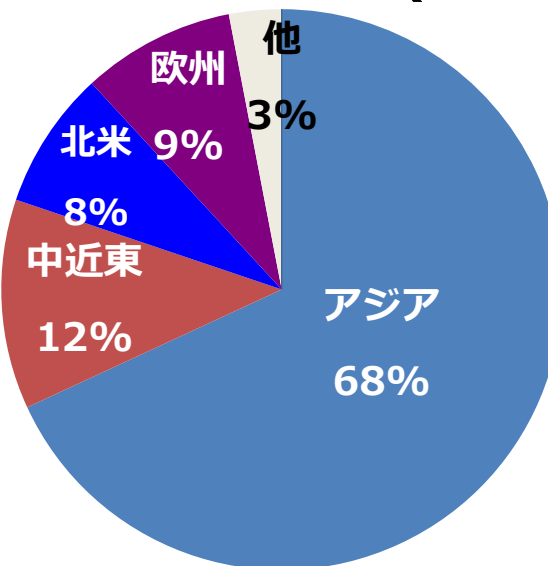


単位:億円, 万ト

輸出

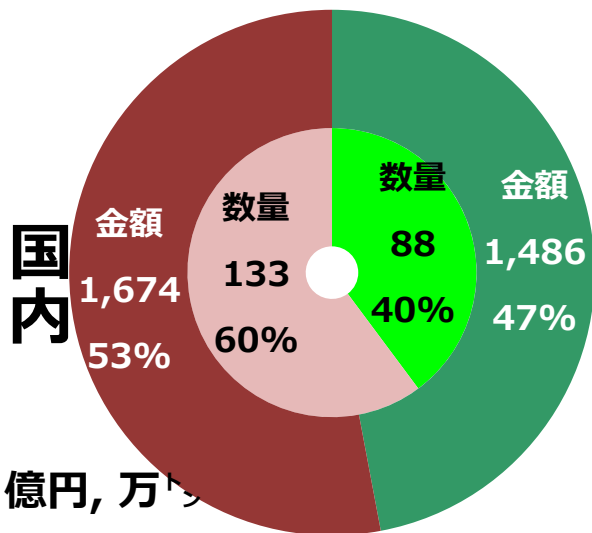


輸出向先別比率(金額)



*住金小倉、住金直江津、住金鋼鉄和歌山を含む

(参考) 鉄鋼事業 (単独) 国内・輸出別売上高

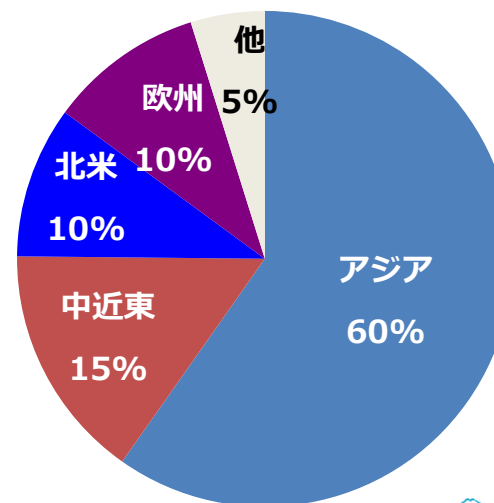


単位:億円, 万ト

輸出

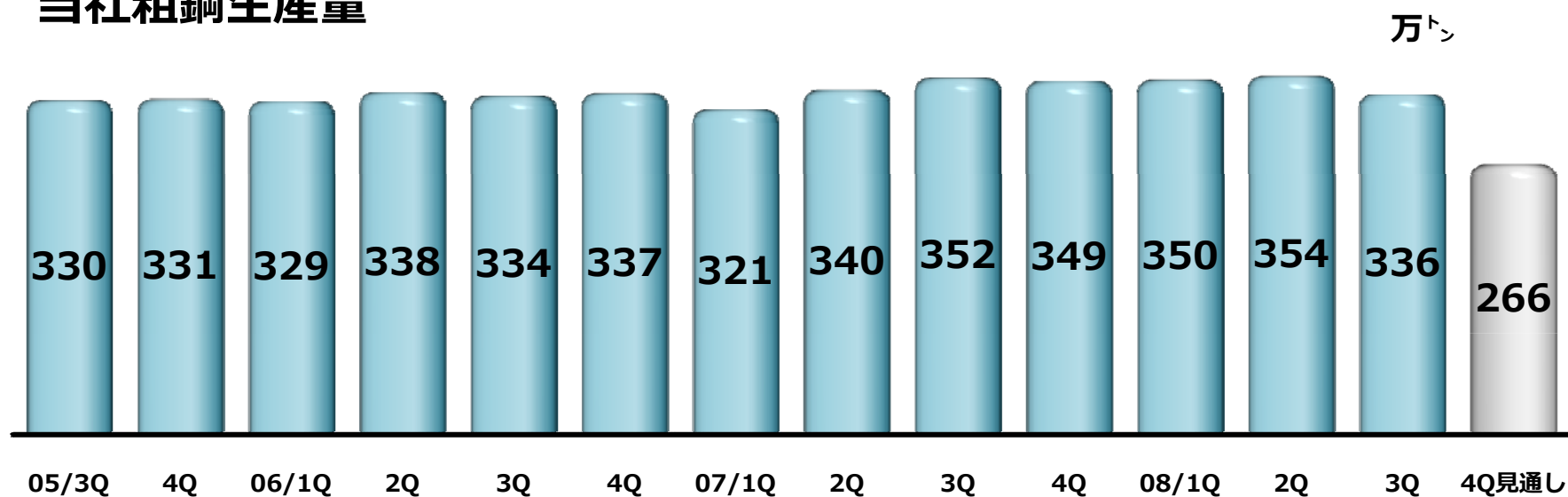


(参考) 単独輸出向先別比率 (金額)



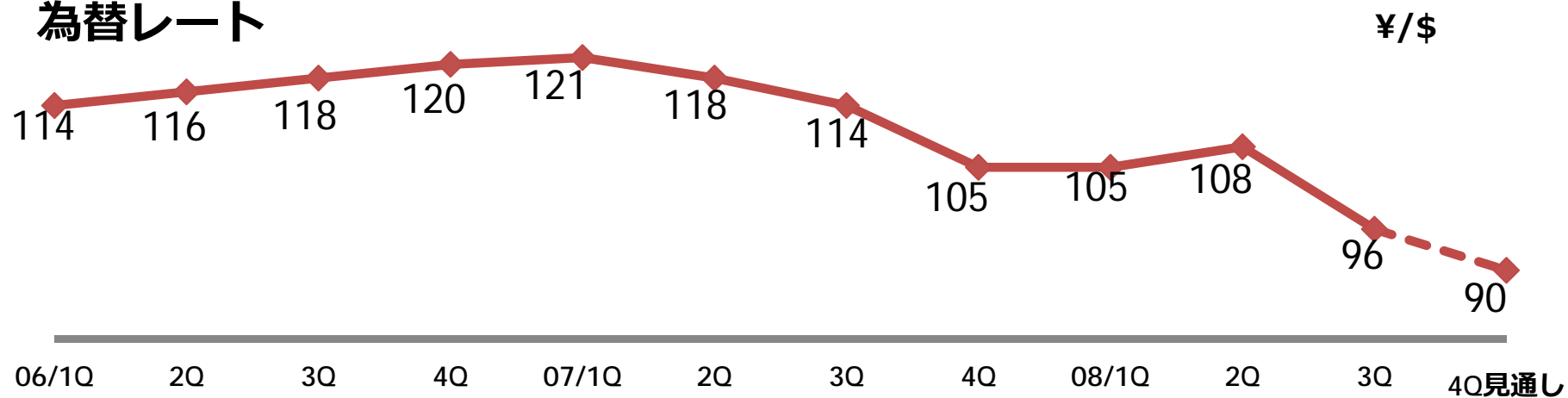
参考数値 (1)

当社粗鋼生産量



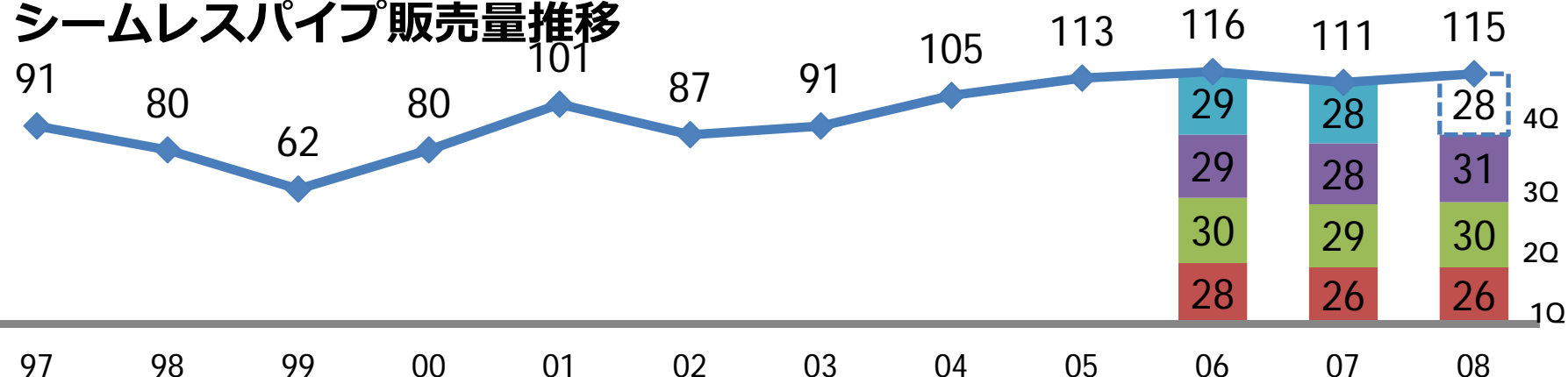
※住金小倉、住金直江津、住金鋼鉄和歌山を含む

為替レート



参考数値 (2)

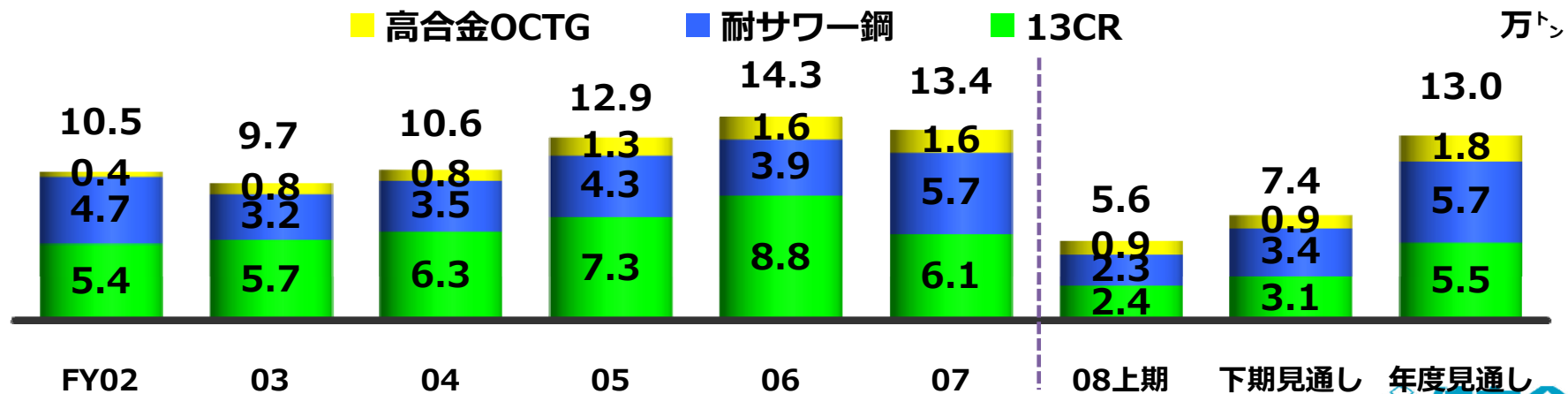
シームレスパイプ販売量推移



WTI Spot Price FOB (\$/ Barrel, 暦年)



シームレスパイプ スーパーハイエンド品 販売量推移

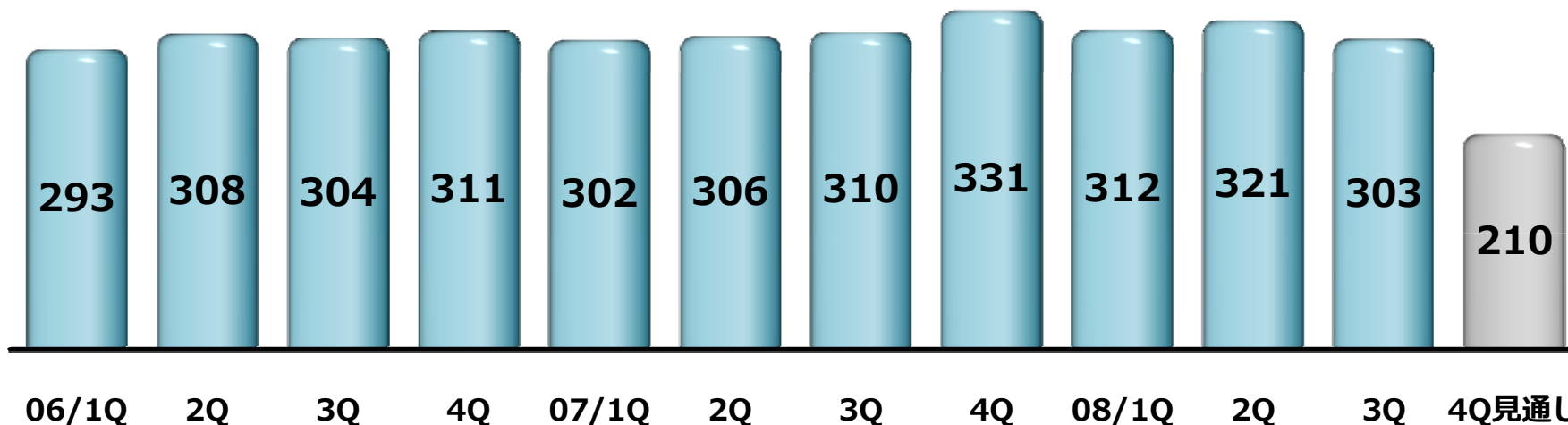


参考数値 (3)

当社鋼材販売量

※住金小倉、住金直江津、住金鋼鉄和歌山を含む

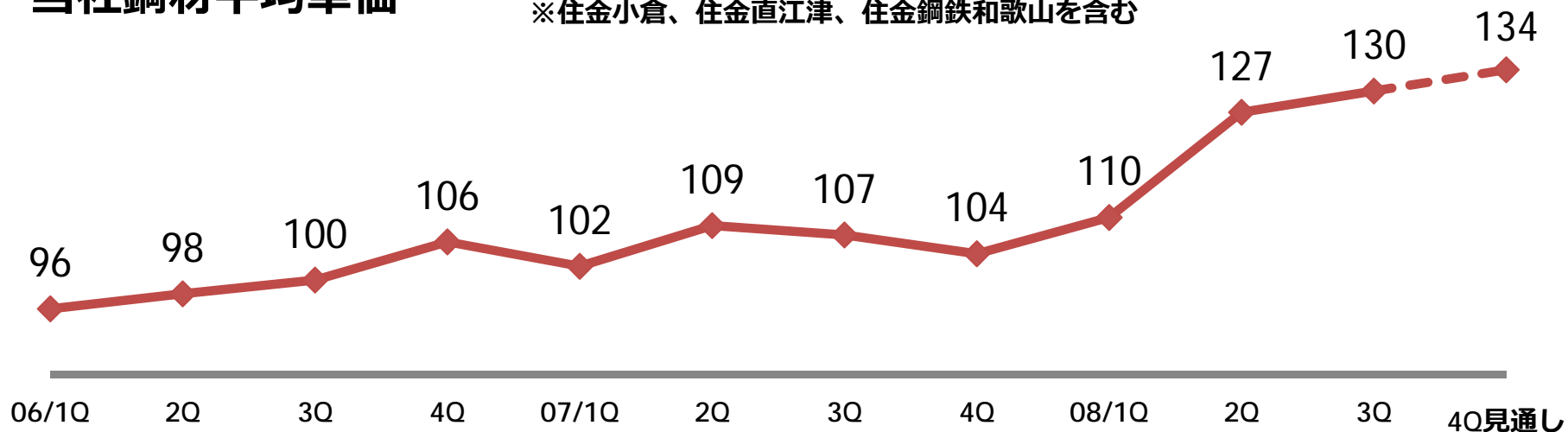
万ト



当社鋼材平均単価

※住金小倉、住金直江津、住金鋼鉄和歌山を含む

千円/ト



「質重視」による企業価値の
持続的向上を目指す



ステークホルダーの皆様から
「信頼される会社」へ